

平成22

夏の交通安全県民運動

スローガン「こないだろう」それがあぶない「きてるかも」



7月号

発行 宮古島警察署
代表：72-0110

実施期間

7月12日（月）～ 7月21日（水）

夏場は、催しなどの開催に伴い、飲酒運転や若者の無謀・暴走運転による交通事故の多発が懸念されます。飲酒運転根絶、交通事故0を目指し、安全運転をお願いします。



運動の重点

- 高齢者の交通事故防止
- 飲酒運転の根絶
- 二輪車の交通事故防止
- 沖縄自動車道の無料化社会実験に伴う交通事故防止

夏の青少年育成県民運動



———実施期間：7月1日～8月31日———
夏休みはリズムがゆるみ予期せぬ事件・事故に遭遇しやすい時期です。楽しい夏休みを過ごすためにも、子供たちを犯罪から守りましょう。

- 青少年に飲酒・喫煙はさせません
- 青少年の深夜徘徊をなくしましょう
- 青少年に有害な環境をなくしましょう
- シンデレラタイムを励行しましょう
- 愛の一声運動を積極的に展開しましょう

飲酒に絡む事件事故防止

～路上寝多発！！～



宮古島警察署管内では、飲酒に絡む粗暴事案（暴行、傷害、器物損壊、喧嘩口論）が多発しています。

また、路上寝の訴え件数が県内でも那覇署、沖縄署に次いで多い状況であり、重大交通事故、仮睡者ねらい等の盗難事件の発生が強く懸念される状況です。

「酒は楽しく」
節度ある飲酒で、事件事故に遭わないよう注意しましょう。

鍵掛けの徹底を!!

宮古島警察署管内では、自転車盗の被害が多発傾向にあります。鍵はタイヤロックのみでなく、ワイヤーやチェーンを利用して建物などの固定物に連結する等して盗難の被害に遭わないよう注意しましょう。

また、外出する際のごまめな鍵掛けについても励行しましょう。

